

月刊

ひでかじ

委員会



9
2011
2012

8月27日に初台 The DOORS にて「第17回 真夏の祭典」が行われました。第1部は「浴衣 DE 夏祭」で、浴衣姿での登場です。『SKI 音頭』でオープニング。『恋は数学』では、間奏で杏奈ちゃんが日舞を披露しました。メンバー紹介は好きなかき氷と浴衣のPRポイントを言いながら。イチゴ味が好きともなかちゃん。浴衣は大きなユリと蝶があってパーフェクトとのこと。イチゴミルクが好きと花梨ちゃん。金やレトロの花の絵が見所で、生地が水色でさわやかとのこと。本物のメロンは嫌いだけれど、メロン味やカルピス味が好きと愛沙ちゃん。ワンポイントでハートが入っていて、よく見るとお花の柄があるそうだ。地味だけれど宇治抹茶味が好きと杏奈ちゃん。ピンクの生地で白いお花があって可愛らしく、この中では最年長だけれど若返ったとのこと。みぞれ味が好きと結菜ちゃん。クリーム色の生地だけれど、ピンクも入っているのがポイントとのこと。かき氷は何でも好きと美輝ちゃん。紫の花と帯が大人っぽいとのこと。ソーダ味が好きと優花ちゃん。黒色のボーダーが目立って現代風とのことでした。夏祭りなので、豪華な景品が当たるとじゃんけん大会に。“結菜印のもなかアイス”や、メンバーのサイン色紙・ツーポラ券などが進呈されました。『世界で一番幸せ』では、曲間に行われる寸劇が見所ですが、お父さん役の美輝ちゃんが、接待ゴルフで忙しいと言いつつクルクルハンカチーフやアイドルとのツーショットポラが出て来て、あわてふためく設定に(^;^)。心当たりの方が頭に浮かんで、現実にならないかと心配するお客さんたちでした。「浴衣 DE 夏祭」の最後は『お正月』を替え歌にした『夏休み』を披露しました。休憩あけの第2部は橋本美香コーナー。この日は森下純菜ちゃんのキャンペーンにゲスト出演してから駆けつけたとので、移動時間がわからない為に大事を取って浴衣のコーナーは断念したとのこと。毎年の恒例行事だったので、とても残念なようだ。「夏祭りの思い出」では、ずっとSKIで過ごしているので行けないと美香ちゃん。小さい頃にお祭りの金魚すくいで取ったものを落としてしまって、泣いた思い出があるそうだ。「救いようがなかった」と発言して、絶賛されていました。第3部は新曲発表コーナーで、先月にメンバーが作詞をするコーナーで出来上がったものを披露します。二つのチームの歌詞を組み合わせて『バスポチ』というタイトルとか。1番と2番で繋がりのない曲が出来上がりました(^;^)。第4部はメンバーセクションベスト10ライブ。『モーニングコール』『パリの恋人』『傷心のリリシズム』『ばんざい万歳』『ムカツ』『笑顔がスキッ!』『LOVE IS WARM』『悲しみは風に乗せて』『Happy Happy Birthday』『涙のエチュード』が選ばれました。「夏休みの思い出」で、金魚すくいをしていたら鳥が来て食べてしまったと愛沙ちゃん。それから鳥が苦手になったとか。「夏休みにしてしまった消せない思い出」では、8月31日生まれの友だちがいて、新学期にお祝いしようと思ったけれどすっかり忘れてしまって、大変なことになったと杏奈ちゃん。「くれぐれもメンバーの誕生日はお忘れなく」と力強く訴えていました(^;^)。第5部はLibe Idol No.1 Liveで、暑い夜はまだまだ続きました。



小川杏奈 清水花梨 香取優花 斉藤美輝 宮野愛沙

白石結菜

画像募集中(^;^)



白石結菜 後藤もなか 橋本美香

翌日には森下純菜ちゃんの定例ライブ「Fantasia 6」が行われ、美香・杏奈・愛沙の3名がゲスト出演しました。まずは純菜ちゃんがニューアルバム『Future』の中から3曲を披露。バックには「junna」の文字の豪華な電飾がセットされ、純菜ちゃんの声に反応して光ります。デビュー15年で10枚のアルバムをみなさんの応援でリリースできて嬉しいと純菜ちゃん。今回は時間をテーマにお贈りするとのこと。タイトル曲の『Future』は、美香ちゃんが作曲して、それに詞を付けたとのこと、同じくらい歌い続けている美香ちゃんへの思いを書いたそうだ。これからもファンのみなさんや美香ちゃんとずっと歌い続けて行ければいいなと純菜ちゃん。ゲストコーナーでは、まず杏奈ちゃんと愛沙ちゃんが新生“angel♡”として登場します。フリフリの衣装で、「こういうのは若い方が似合うんですね」と純菜ちゃん(^_^;)。バックの電飾を見て、“a”があれば「anna」が出来るねと笑いを誘っていました。この夏の出来事では、キャンペーンで大阪へ行ったと杏奈ちゃん。海やプールは？と聞かれて行きたそうにしていました。純菜ちゃんは実家の名古屋に帰省したけれど、風邪を引いていたとか。少し前まで鼻声だったそうですが直って良かったとのこと。夏休みがあっても寝て終わっちゃいそうと愛沙ちゃん。人混みは苦手なので、花火などは遠くから見ている方が良いと杏奈ちゃん。今は忙しくても、この先役に立つと思うと純菜ちゃん。「年配の私の経験談」と続けて「説得力があります」と杏奈ちゃん(^_^;)。ここでangel♡の2人をバックに『ミラクル パワー』を披露。この曲は百加ちゃんが作詞をした曲ですが、先日百加ちゃんが卒業してしまって逢えないままになっているとか。「アルバムに収録されて喜んでいました」と伝える杏奈ちゃんでした。グループに憧れていると純菜ちゃん。SKiのメンバーになった気持ちで歌って、センターに立つとこんな感じかな？と思ったとか。SKiのライブに誘って、「制服も用意しておきます」と杏奈ちゃん。「その時は美香さんも一緒じゃないと...」と不安になる純菜ちゃんでした。ここで純菜ちゃんはおべべを着替えに行くとのことで、angel♡の2人で『BEST FRIEND』を披露しました。続いて美香ちゃんが登場して3人でトークを。“angel♡”がメンバーチェンジして、まだ慣れていない様子の杏奈ちゃん。“THE DUET”のメンバーが替わった時の心境を美香ちゃんに尋ねます。こちらは突然変わることが多かったので、複雑な思いがあったようで苦笑いの美香ちゃんでした(^_^;)。「先輩にはまだ勝てないですが、追い越す勢いで頑張ります」と愛沙ちゃん。「美香さんもサポートお願いしますと」杏奈ちゃん。「衣装ももう1着あるので...」と続けて、お客さんの拍手と歓声が沸き上がりました。美香ちゃんは『あの日を忘れない』を披露。今日の衣装は迷ったけれど大人っぽくしたとか。「後もセクシーですよ」と背中を開いた後ろ姿を披露。でも、「Fantasia」ですから、可愛い系の衣装も見たいですよ。バックの電飾を見て「あとmとiとkがあればいいのか...」とつぶやく美香ちゃん(笑)。おべべを着替えた純菜ちゃんが登場して、美香ちゃんと「楽屋で話せば良い内容」のガールズトークに花が咲きます(^_^;)。2人で『Time travel 107』を披露した後、純菜ちゃんのオンステージに。『Miracle Jump!』では、お客さんも一緒にポンポンを持って飛び跳ねます。「みんな付いてきてくださいね」と純菜さん。アンコールでは、ゲストの3人も登場して、盛り上がりつつ終了しました。



橋本美香・森下純菜・小川杏奈・宮野愛沙

同日に「みんなクルクル・ファイト応援 LIVE」が行われました。10 曲続けて披露した後、「部活動の体験談、入りたかった部活とその理由」を言いながらメンバー紹介。ダンス部に入っていたと結菜ちゃん。中学の時にエキシビジョンで出たそう。ポニーテールが似合うので、テニス部に入りたかったとのこと。ずっと SKi にいたので部活動はしていないと花梨ちゃん。朝練の姿を見るとうらやましかったそう。入りたかったのはバトミントン部。日焼けをしないからだそう。中一の時にバレーボール部に入っていたと愛沙ちゃん。流しそうめんをして楽しかったとか。高校生になったら軽音部に入ろうと思ったけれど、今は SKi ひとすじとのこと。実は華道部に入っていると杏奈ちゃん。でもほとんど行ってないので公表していなかったとか。中学時代は出来るようになりたいと思って英語部に入ったけれど、廻りは話せる人ばかりで心が痛かったとか。ポンポンを持った姿が可愛いので、チアリーディング部に憧れていたそう。テニス部に入っていたけれど、幽霊部員だったと優花ちゃん。中学の女子がほとんど吹奏楽部に入っていたので、優花ちゃんも入りたかったそう。中二の終わりまで演劇部に所属していたと美輝ちゃん。楽そうだなと思ったけれど、腹筋やランニングで辛かったそう。もっと楽そうなので、イラスト部に入りたいたか。中一の夏まで茶華道部に入っていたとれいかちゃん。歌ったりするのが好きなので、高校生になったら軽音部に入りたいたのこと。中一の時はバトミントン部に入っていたと、もなかちゃん。ラケットを交換で使っていたのであまり練習が出来なかったとか。泳げるようになりたいので、水泳部に入りたいたそう。続いて「部活ファッショントークコーナー」を。着替えたりはしないけれど、みんなが思うファッションを語ります。T シャツの袖をまくって、シュシュを付けるのが流行っていたと愛沙ちゃん。ローマ字で学校名とか書いてあったら気合いが入ると花梨ちゃん。チアリーディングの衣装に憧れるとれいかちゃん。T シャツを自分たちで作っていたと美輝ちゃん。結菜ちゃんもレッスン着として使っているらしい。部活で気になることでは、体育会系は廊下で会うと挨拶すると花梨ちゃん。挨拶は厳しすぎてすごかったと愛沙ちゃん。挨拶は良いことだと思うけれど、熱血のノリは理解できないと美輝ちゃん。部活でやってみたいことは、学校でお泊まり会をしたいと結菜ちゃん。これには「オバケが出るよ」と杏奈ちゃんが反論(^^;)。「こんなのがあるよ」というみなさんの声を聞きたいそう。MC テーマは「クルクルしたいことと、ファイトの思い出」。髪の毛をクルクルしたいと花梨ちゃん。休みの日にお出かけするのに、女の子らしくて良いとのこと。ファイト=大阪キャンペーンで、1 人部屋だったので、オバケが出るのではと、みんなでメールをしていたとか。タケコブターでクルクルしたいと結菜ちゃん。ダンス部の先輩の応援で、「頑張って、見てるから、応援しているから」とコールを作ったそう。頭の回転を速くしたいと優花ちゃん。運動会の途中で病院に行って、ダッシュで戻ってきたら出番に間に合った思い出があるとか。わたあめの機械でクルクルしたいと愛沙ちゃん。キックベースでホームランを打ったりと、意外と体育系だとか。自転車に乗れないので、タイヤをクルクルしたいともなかちゃん(^^;)。昨年に 1500 メートル走をみんなで頑張って青春したとれいかちゃん。中華のターンテーブルに乗ってクルクルしたいと美輝ちゃん(笑)。後半は「美香とメンバーみんなで歌うコーナーで、美香ちゃんのギターに合わせてアコースティックに歌を披露しました。



れいか・愛沙・美輝・結菜・美香
もなか・花梨・杏奈・優花

9月1日に初台 The DOORS にて「Happy Thursday 記念日 Vol.4」が行われました。記念日公演になってから夏休みスペシャルを合わせて5回目の開催と合って、撮影OKのスペシャルデーに。でも、ビデオはNGです。参加メンバーは杏奈・花梨・優花・美輝・愛沙・れいか・結菜の7名。メンバー紹介は、なんと英語でスピーチします。頭を悩ませるメンバーたち。美輝ちゃんは怪しいカタカナ言葉になっていて、キムちゃんコールが起きていました(笑)。同時に英語の歌と、好きな秋も味覚を発表。スイートポテトと結菜ちゃん。『All My Loving』を披露しました。梨と花梨ちゃん。『PUFF』を披露します。栗ご飯と優花ちゃん、歌は『ジングルベル』(^_^;)。杏奈ちゃんはブドウで、『Hello Goodbye』を披露します。愛沙ちゃんはサーモンで、『Poker Face』のサビ部分を披露しました。サンマとれいかちゃん。英語の歌は苦手と、『アルファベットの歌』でごまかします(^_^;)。美輝ちゃんはモンブランで、『Get Back』を披露しました。「メンバーの夏休み日記の嘘とホント、そして危険な話発表コーナー」では、久しぶりに“そうですねポーズ”、“嘘ですねポーズ”、“何言ってんだよ！ポーズ”でメンバーの話を判定します。でも、ホントの話をしたメンバーは一人だけでした。続いて「絵を描いて当ててもらおうゲームコーナー」では、(杏奈チーム)結菜・花梨・杏奈と(優花チーム)優花・美輝・れいかに分かれて同じテーマを元に対決方式で行われます。1回戦は結菜ちゃんと美輝ちゃんて犬を描きます。お客さんの拍手で判定を決め美輝ちゃんが勝利。2回戦は花梨ちゃんと優花ちゃんて救急車を。効果音を書き入れた優花ちゃんにクレームが付きまして。3回戦は杏奈ちゃんとれいかちゃんて結菜ちゃんの似顔絵を。こちらは杏奈ちゃんの勝利でした。負けた方も、拍手の頑張りが目立っていたようだ(笑)。



今月の新入生

生誕19年祭公演にて、新人さんが登場しました。

森朱里 **もりあかり** 1994年8月22日生まれの17歳(高二)、O型。オーディションを受けた理由は、歌ったり踊ったりするのが好きで、SKiで活躍したいからとか。将来は歌やダンスが上手で、自分らしく輝ける人になりたいそう。趣味はお散歩で、友達とおしゃべりしながら30分くらい歩くとのこと。友達からは不思議ちゃんと言われているとか。性格は好奇心旺盛とのこと。動物は2ヶ月前までは犬を飼っていたけれど…。恒例のお寿司と焼き肉では、焼き肉派だそう。生誕19年祭にちなんで19の質問コーナーも行われました。好きな言葉はありがとう、好きなスポーツはマラソン、好きな教科は体育、嫌いな教科は日本史・世界史、海と言えば夏、山と言えばクマ、夏と言えば花火、冬と言えば雪だるま、宇宙で行きたいところは月、好きな果物はイチゴ、好きな遊園地はディズニーランド、好きな乗り物はジェットコースター、洋食で好きなものはスパゲティ、和食で好きなものはお蕎麦、嫌いな食べ物は無いとのこと、パスタにタバスコは使わない派、15夜でお月見はしなかった、SKiで知っていることはボランティア活動をしていること、とのことでした。初めてのステージに緊張もあったと思われませんが、発言も積極的にしていて、これからも楽しみです。



9月11日に新宿中央公園にて「SKiの浴衣撮影会」が行われました。水の広場で受付を済ませ、開始時間までは第一陣の花梨・優花・美輝・愛沙・れいかの5人とトークタイム。第二陣の美香・杏奈・結菜の3人と合わせて8名が参加しました。“五七五”で意気込みを。「浴衣着て夏の気分を味わおう」と花梨ちゃん。今日も残暑で気温も夏気分です(^_^;)。「浴衣着て撮影会は二回目だ」と愛沙ちゃん。去年は汗がすごかったので今年は抑えたいそうだ。「本日は時間ピッタリ起きました」と優花ちゃん。でも本当は起きたい時間よりは遅かったらしい。「テストがね やっと終わって一安心」とれいかちゃん。出来は振り返りたくないそうだ(^_^;)。「浴衣着て女度アップ 嬉しいな」と杏奈ちゃん。浴衣を着れるのがとても嬉しい様子です。「早起きで眠すぎるけど楽しもう」と美輝ちゃん。「朝早く少し眠いが頑張るぞ」と結菜ちゃん。今日は8時集合だったらしい。「浴衣くらいピンクを着たい年頃です」と美香ちゃん(^_^;)。今回はイベントの様様をカメラクルーが撮影しています。なんと制服向上委員会20周年を記念してドキュメント映画が作られるらしい。どんな映画になるか楽しみです。芝生広場前通路に移動して、撮影会がスタート。まずはソロで30分間行われ、和気藹々とおしゃべりが弾みます。今回は美香ちゃんから順番に浴衣を選んだらしい。いきなりピンクを選んだのを見て、「お～～！」という反応が起きたようです(^_^;)。スタッフさん手作りの髪飾りも映えて、杏奈ちゃんは白いお花が風になびいて涼しそうです。でも、次第にイソギンチャクに見えてきたり...(^_^;)。今回の浴衣はピンクじゃないのにしようと思って選んだそうだ。「色に惚れた」と美輝ちゃん。青色の浴衣が似合っています。結菜ちゃんの赤い浴衣は最後に選んだものらしい。もなかちゃんが“真夏の祭典”で着ていて、良いなと思っていたそうだ。ピンクが着たいなと思って選んだと愛沙ちゃん。優花ちゃんは気に入ったものがあつたけれど、花梨ちゃんに先に選ばれてしまったらしい。次に可愛かったからと、この浴衣を選んだそうだ。れいかちゃんも残っているピンクの浴衣を選んだとか。せっかくの浴衣姿ですが、“おしとやか”なれいかちゃんはまだまだ先のような(^_^;)。青色の浴衣を選んだ花梨ちゃん。KAOさんに進められたらしい。よく見ると、♡も入っていて可愛らしいですね。続いてペアが20分間。杏奈&美輝・美香&結菜・花梨&愛沙・優花&れいかの組み合わせで行われます。ポケツッコミのペアもあり、笑顔の撮影会となりました。ちなみに優花ちゃんとれいかちゃん“ゆうれい”とか(^_^;)。撮影会が終わって、次は希望メンバーとのトークタイム。映画の話題で盛り上がります。「この後夕日に向かって走るの？」と聞かれて、「そういう映画じゃないから！」と杏奈ちゃん。「メンバーの素顔にご注目(ウインク)」とれいかちゃん。授業中の素顔も観れるかな(笑)。続いてゲームコーナーで、「後ろの正面だ～れゲーム」を行います。お客さんが8人ずつ輪になって、その後ろをか～ごめかごめ～とメンバーが歌いながら周り、最後に後に止まったメンバーを当てます。名前を呼ばれたお客さんが一人ずつ答えていきますが、撮影しているカメラさんに、名前とイチオシを覚えさせるゲームだったような...(^_^;)。



香取優花

藤宮れいか

宮野愛沙

清水花梨

白石結菜

橋本美香

小川杏奈

斉藤美輝

新宿ワシントンホテルにある「ざうお新宿店」に移動して「みんな！みんな！ランチ・タイムですよ～！」が行われました。お座敷に上がり5卓に分かれて、お食事をいただきながらのトークタイムです。店内には釣り堀があり、竿や網を持って釣りをしている来店者も。ちなみにお菓子を仕掛けてみると、メンバーが釣れたとか(笑)。まずは優花・杏奈・花梨・れいか・愛沙の5名がテーブルに。美香・美輝・結菜の3人は別卓で待機です。「仲良くお話ししてください」と杏奈ちゃんの挨拶でスタート。ご飯が来た方からどんどん食べてくださいとのことでしたが、なかなかお料理が来ないテーブルもあったとか。お料理はぶり大根定食・さばみりん焼き定食・ぶり胡麻丼の中から希望を事前にリサーチしていましたが、ぶり胡麻丼が無くなったらしく、二択になっていたようだ。朝食は食べてこなかったと愛沙ちゃん。午前の撮影会中はお腹の虫がすごかったらしい(^^;)。最近朝食を食べる気がしないとか。眠気に負けているのかな？ その分食べる時はしっかり食べているようだ。ちなみに好き嫌いは「かなりある」とか。しばらくして、メンバーチェンジ。トレイを持って移動するれいかちゃんに「転ばないでね」との声が集中します(^^;)。れいかちゃんはぶり大根定食ですが、大根おろしは嫌いとか。見た目がダメらしい。食べ物にはうるさいとのことで、好き嫌が多いそうだ。2巡目からはすぐに時間になります。好き嫌いは少ないと花梨ちゃん。唯一(?)トマトがダメだとか。アイドル談義に花が咲きました。杏奈ちゃんも好き嫌いは少ないらしい。この時間はみんなで杏奈ちゃんの良いところを探しますが、素直に答えずはぐらかすお客さんたち。「頑張って～」と応援する杏奈ちゃんでした(^^;)。優花ちゃんは文章系のしりとりを。イチオシの名前が入っていないとダメとのことで、優花ちゃんは愛沙ちゃん推しだとか。美香ちゃんはさばみりん焼き定食だったとか。大人になると“さば”は大切ですね(笑)。その流れで、さばをよんだりごまかしたりした話を。最近コード表を見ないようにして演奏しているとのことで、時折怪しい場面もあるとか。美輝ちゃんもみりん焼き定食。最近“仮面ライダーカフェ”に行ったらしい。今日選んだメニューを聞くタイミングが悪く「悪秘密結社リゾット」と答える美輝ちゃん(^^)。好き嫌いはかなりあるとのことで、チャーハンが大好きで甘くないものは嫌いとか。結菜ちゃんも寝坊気味で朝食を食べていないらしい。ちなみに一人だけTシャツが違うのは、「お茶をこぼして急遽着替えたから」だとか。好き嫌いは無いとのことですが、パパイヤが好きとのこと。「パパが嫌いなわけじゃ無いですよ」と念を押す結菜ちゃん(^^)。一回りしたところでツーショットポラ撮影会が行われますが、店内ということを考えて、メンバーが順番に出て来て、撮りたいお客さんが名乗り出る方式がとられました。



小川杏奈
清水花梨



橋本美香

香取優花

斉藤美輝

宮野愛沙

藤宮れいか

白石結菜

新宿中央公園に戻って、「WALKIN' TALKIN' URO URO」が行われました。集合場所の水の広場に行くと、『ダッ!ダッ!脱・原発の歌』が流れていて、脱・原発の旗を持った方たちで埋め尽くされています。まさかプラカードを持ってURO UROするのか!と頭をよぎります。撮影会が行われた場所へ移動するとメンバーたちがいて、受付からトークタイムに流れ込みます。ほとんどのお客さんは朝から参加していましたが、午後から参加したお客さんは、集合場所までたどり着くのに苦労したのではないのでしょうか?メンバーは“脱・原発の歌Tシャツ”姿で、本当にデモに参加するのか?とざわめくお客さんたちでしたが、偶然にデモの出発時間と被っただけとのことらしい。メンバーはイベント終了後に明治公園へ移動して、脱・原発イベントの集会ライブに参加することによって、そのイベントには参加しない愛沙ちゃんとれいかちゃんは私服で参加しました。しばらくしてからお散歩がスタート。足を痛めている愛沙ちゃんは、集合場所で椅子に座ってお留守番。残りのメンバーは公園内を散策して熊野神社へ向かいます。お客さんは好きなメンバーと一緒に話の花を咲かせていました。熊野神社では結婚式を挙げている方たちがいた為、そのまま通り過ぎてピオトープ前で休憩を兼ねてツーポラ撮影&トークタイムに。今はテスト期間中なので、気分転換にお散歩をするとれいかちゃん。普段は犬の散歩で30分くらい歩きたい。自転車好きで普段は歩かないと結菜ちゃん。お買い物で5駅くらい乗るとか。「新幹線なら静岡くらい?」との声に話を合わせます。駅までがお散歩と美香ちゃん。電車の乗り換えにもエスカレーターを使わず階段を歩くそう。でも、電車は1~2本待つても座る派らしい(^_^;)。「まったくしません」と花梨ちゃん。杏奈ちゃんと美輝ちゃんも同じらしい。「年に一回(秋)」と優花ちゃん。体育祭でしょうか?。ピオトープ前から区民の森を抜けて公園大橋を渡ったところで再び休憩。ここではヒロインやキャラクターに変身するとして、その時に使うアイテムをリサーチ。“魔法のコンパクト”と美輝ちゃん。「テクマクマヤコン」と呪文を唱えて年齢詐称疑惑が囁かれます(^_^;)。花梨ちゃんは“ハートの可愛いステッキ”とのこと。セーラームーンに憧れていたようだ。杏奈ちゃんは“おジャ魔女どれみのステッキ”。ちなみに変身するなら“レンジャー”とか。緑色とか目立たない色が良いらしい。目立つと攻撃を受けやすいですからね(笑)。美香ちゃんは“杖”。「ハリーポッター好きですから」とのこと。当然魔法使いに変身したいらしい。“ドラえもののポケット”と結菜ちゃん。お腹空いたら自分の顔を食べれるからアンパンマンに変身したいとのこと。“ゴムゴムの実”とれいかちゃん。変身するならアイドルだそう。 “ハンカチーフ”と優花ちゃん。クルクル回している時に変身したりしないかな?(笑)。公園大橋を再び渡りナイアガラ滝の裏を通って元の場所に戻ります。愛沙ちゃんと合流してトークタイムに。普段は散歩する時間がないと愛沙ちゃん。家から駅までがお散歩の時間らしい。変身アイテムは“4次元ポケット”で、アニメのキャラに変身したいそう。記念撮影をしてから、早くも恒例となった“後の正面だ~れゲーム”で盛り上がり。今回は6人1組で行われ、確率は高くなりましたがやっぱり難しいです。目印に、誰か美香ちゃんの首に鈴を付けて~(笑)。



美香・美輝・優花・結菜
花梨・杏奈・愛沙・れいか

8月15日に大阪枚方市にあるラポールひらかた4階大研修室にて「世界から原発なくそうコンサート in 枚方」が行われました。公演開始前には物販が行われ、はじめに花梨ちゃん・優花ちゃんが物販に登場し、その後美輝ちゃん・愛沙ちゃんが登場。その物販では愛沙ちゃんがサインを現地のお客さんをお願いされていて、ここ最近の人気ぶりがかげがえします。開始時間になり「月桃の花」歌舞団によるオープニング曲『フリーダム』が披露された後、ADAcCHI(アダッチ)さんによるオーストラリアの珍しい楽器「Didgerdoo」(ディジュリドゥ)による演奏を披露した後、3番目に制服向上委員会が登場します。杏奈ちゃんから「今日は関西の方に原発をなくそうということで東京からやってきた」と挨拶の後、メンバー紹介が行われます。引き続き「制服向上委員会の宣誓」が披露された後、『ダッ!ダッ!脱・原発の歌』の歌が披露されます。杏奈ちゃんから「9月に生誕19年祭を迎える長い歴史のあるグループでレパートリーが1200曲あり、その中からの曲」ということで『TVにさようなら』が披露されます。ここで「夏バテ防止の暑気払いの三唱」ということで、実際には万歳二唱で終わっていたとか(^_^;)引き続き披露された曲は「ばんざい万歳」でした。最後の曲には美香ちゃんも登場。美香ちゃんの自己紹介のあと、「会長ですが31才なので制服は着ていません(^_^;)」と会場からの笑いを誘い、さらに杏奈ちゃんが眼帯をしていることについて、「これはものもらいが悪化してしまったため趣味ではありません。」とさらに笑いを誘います。美香ちゃんから、以前、東京の大田区で行われた「原発なくそうコンサート」に出演させていただき、そこで出来た繋がりと呼んでいただくことになって、こうしてステージに立つことができてありがたく思います。と感謝の気持ち述べます。実際に脱原発をテーマに歌っていく中で、今回の『ダッ!ダッ!脱・原発の歌』CDリリースに合わせ、インスタイベントをやると思って、この歌をお店で歌わないで欲しいとか、ポスターとかも貼れないことがあったとか。原発の問題は難しいと感想を述べていました。そういう中で、皆さんがこの歌を応援してくださるのは、大変勇気が出るとのこと。8月10日に「げんぱつじこ 夏期講習」を東京の野音で行い、原発事故のことをみんなで見聞きやすく話し合おうというテーマで行ったと説明。そのときの映像がフランスの民放で流れたという報告を受けたということで、会場から拍手が沸きあがります。杏奈ちゃんからもそのときの感想の話がありました。福島の高橋農家の方たちのために心を込めて歌います。ということで『原発さえなければ』が披露されます。この後、「全ての原発をなくそう」ということで、平和で豊かな枚方を市民みんなで作る会の代表大田幸世さんからのメッセージがあり、そこでは「制服向上委員会の歌を聴いていて、心の底から若者の力を感じたし、ホントに励まされました。」という言葉もありました。引き続き「月桃の花」歌舞団のステージが行われた後、再度、制服向上委員会が登場し『ダッ!ダッ!脱・原発の歌』が再披露されました。最後は出演者全員がステージに立ち、『フクシマ』を会場にいる方たちも一緒に全員で熱唱して今回のコンサートは終了しました。終演後には物販が行われ、本日CDが発売されたことを記念して、今回購入した方には、商品に全メンバーのサインを書いてくれるというサービスも行われ、たくさんの方のCDやTシャツが売れて大繁盛のうちに終了しました。

今月のきゃ～んぺ～ん

8月11日に甲府のラザウォーク甲斐双葉 1F ラザコートにて『ダッ!ダッ!脱・原発の歌』先行発売キャンペーンが2回行われました。参加メンバーは美香・杏奈・花梨・優花・愛沙の5人。午前中は施設訪問に訪れたそうですが、渋滞に巻き込まれて大変だったようだ。今日も眼帯姿の杏奈ちゃん、右目は物もらいじゃなくて疲労性の帯状疱疹だったらしい。その負担で、左目まで「なんか良く見えなくなって来たみたい」とのことで、お大事に。曲は『クルクルハンカチーフ』に『涙のエチュード』/『バンザイバンザイ』、前日の野音の報告と美香ちゃんの語りを挟んで『原発さえなければ』、告知の後に『ダッ!ダッ!脱原発の歌』を披露。メンバーは夏休みですが、社会人にはお盆休み前で厳しいイベントでした。

8月13日にはTOWER RECORDS 秋葉原店(ヨドバシ Akiba7F)にて行われましたが、いつものようにミニライブはなく、いきなり握手会に。その分ゆったりとお話が来て、握手会だけで1時間を超すイベントとなりました。参加メンバーは花梨・優花・美輝・愛沙の4名。杏奈ちゃんも予定されていたようですが、大事を取ってお休みになったようだ。話のネタは夏休み前半の思い出と8月13日ということで“はいしゃ”のエピソード(^_^)。SKi6年目の花梨ちゃん、夏休みはSKiの記憶しか無いらしい。歯医者やクリーニング屋さんの臭いが好きとのことで、小さい頃はクリーニング屋さんになりたかったそうだ。昨年まではコミケに行っていたと美輝ちゃん。見る方も着る方も体験していて、マクロスやテニスの王子様のコスプレをしていたらしい。今年も行きたいけれど...と遠い目をしていました(^_^)。美輝ちゃんも歯医者さんの臭いが好きらしい。今年の夏休みのことは覚えていないと優花ちゃん。いままで虫歯はなく、歯医者さんに行ったことがないとか。昨年まで夏休みは昼夜逆転の生活だったと愛沙ちゃん。アニメのビデオを見たり友達とメールをしていたとか。歯医者さんのエピソードでは、乳歯を抜くときに麻酔を掛けたけれど、感覚が無いので噛んだりして、麻酔が覚めてから痛かった思い出があるそうだ。

8月15～16日には大阪キャンペーンが行われました。参加メンバーは美香・杏奈・花梨・優花・美輝・愛沙の6名。京阪電車樟葉駅前の広場では、開始前今回のキャンペーンに呼んでいただいたZENKO(全国交歓会)の方々がこのキャンペーン後に開催される「世界から原発をなくそうコンサート in 枚方」のチラシ配りが行われ、また、キャンペーンの司会者からはYouTubeにアップされた『ダッ!ダッ!脱・原発の歌』が3日間で3万件のアクセス突破したこと等、制服向上委員会に関する説明も行われました。初めに杏奈ちゃんから「関西の方に原発の酷さを伝えるためにやってきました制服向上委員会です」と挨拶の後、メンバー紹介が行われます。美香ちゃんからは、「げんぱつじこ 夏期講習」を行い、「原発と人間は共存できないんだ」と改めて思ったこと等の話があり、「福島の高橋農家の方に捧げたいと思います」ということで『原発さえなければ』を披露。「一人ひとりが脱原発を訴えていかなければいけない時期なのかな」と美香ちゃん。「みんな私以外10代なんですけど...」と言わなければ分からない発言もあったり(^_^)。この後は「平和で豊かな枚方を市民みんなで作る会」の大田幸世さんの話があり、再び制服向上委員会が登場し、『ダッ!ダッ!脱・原発の歌』。杏奈ちゃんから「本日CDが発売されて、その内300円を福島の高橋農家の方達に寄付させていただきますのでぜひ聴いて下さい」と挨拶をして終了。この後は、枚方でのコンサートが控えているため、メンバー達は電車で樟葉駅から枚方駅まで移動していきました。

翌日の16日にも京阪電車樟葉駅前の広場にて大阪キャンペーンが雨で中断するまで行われました。本来は10時開始予定でしたが、朝から降り続く雨が止まないことからしばらく様子見が行われ、その後雨脚が落ちてきたことから30分ほど遅れてキャンペーンが開始。杏奈ちゃんの挨拶の後、メンバー紹介が行われ、『原発さえなければ』を披露します。続いてみんなで「大田さ～ん」と大きな声で大田さんと呼んだところで、雨が突然降り出し、あっという間に豪雨に。メンバー、お客さんともに近くのくずはモール等に避難しますが、大田さんは、豪雨の中でも傘をさして、そのままスピーチを続けていました。その後も雨が止むことがなかったことから、結局このまま中止することになりました。せっかく関西の方にアピールするチャンスでしたが、雨では仕方ありませんね。

続いて枚方市役所前広場にて。樟葉では豪雨だったこともあり、枚方の天気も心配されましたが、現地に到着すると雨が降るところが快晴のお天気でした。予定どおり12時からキャンペーンが始まります。杏奈ちゃんの挨拶のあと、原発事故について言いながら自己紹介が始まります。「原発事故は10代、20代の私たちにも大きく関わってくる問題だと思うので私たちがしっかり声を上げて今後も活動していきたい」と花梨ちゃん。「原発事故は起きてしまったので、止めることはできないけど、私たちが『ダッ！ダッ！脱・原発の歌』をたくさん歌って、皆さんの意識を高められるように頑張りたい」と優花ちゃん。「今回の原発事故でお家に帰れない方がたくさんいるし、何の罪もない動物が餓死したり殺されたりするのをニュースで見て、本当に胸が痛くなり、そういうニュースを見て原発はいらないと思うので、私たちが大きな声で脱原発を訴えていきたい」と杏奈ちゃん。「今回の原発事故で原子力と共存することは不可能だということが分かったので、その原発の危うさというのを皆さんに伝えていけたら」と美輝ちゃん。「原子力は、子供が関わられるような簡単な問題ではないけれど、子供だからこそ将来のために頑張って原発を止めていきたい」と愛沙ちゃん。「今回関西の方に原発事故の恐ろしさを訴えにきましたが、普段は東京近辺で活動していて、雨が降れば放射能が混ざっているんじゃないかと心配しながら生活している」と美香ちゃん。3.11以降、日常生活が大きく変わってしまったそう。地震のよく起きる日本では、どこでどういう事故が起きるのか分からない中、みんなで原発反対を大きく訴えていかなければいけない時期にきているんじゃないかと思うとのこと。その美香ちゃんにより、『原発さえなければ』が披露されます。続いて太田さんが呼ばれ、大田さんのスピーチが進む中、またしても雨がポツポツと降り始め、物販の準備をしていたところに各メンバーがダッシュで走り、商品が雨で濡れないよう急いで片付けていました(^^;)。

同日に枚方市ビオルネ前でもキャンペーンが行われました。ここでは人通りの多いショッピングセンター前で行われ、たくさんの人たちが集まりました。杏奈ちゃんの挨拶で始まり、原発事故について言いながら自己紹介されます。ここで美香ちゃんから『ダッ！ダッ！脱・原発の歌』が物販が販売されていることを告知した後、『原発さえなければ』が披露されます。続いて司会の方から大田さんが呼ばれ、すかさず天を見上げる人が多数いたとかいないとか(^^;)。今回は雨が降らなかったようです。物販の準備中に愛沙ちゃんが、周りのお客さんたちに「脱・原発のステッカー」を配布するサプライズが…。いただけた方はラッキーでした。その後、メンバーが再登場し、『ダッ！ダッ！脱・原発の歌』を披露します。引き続き「制服向上委員会の宣誓」が行われ、杏奈ちゃんから今回の物販では購入してくれた方にはサインをしますという告知がされます。物販では、サインをしてくれるサービスもあったことから繁盛して終了しました。

8月20日に初台 The DOORS にて京本百加ちゃんにとって、最後のソロライブとなる「MOMOCA LAST LIVE」が行われました。7月公演が終わってからはレッスンに参加していなかったの、少し休んだだけでこんなに息切れするなんてびっくりしたと百加ちゃん。「今まで自分が歌ったり、踊ったりしたのはすごかったんだね」と思ったとか。今回は思い入れのある曲を歌うとのことで、まずは SKi に入って初めて歌った『子供じゃないの』を披露。最近家にいるのでお父さんと接することが多くなったと百加ちゃん。最初は優しかったけれど、いろんな面が見えてきて…。まあ、お年頃ですからねえ(^^;)。7月公演の後、優花ちゃんのブログのコメントを見て泣いちゃったと百加ちゃん。1番仲が良いメンバーと書いてあって、「私だけだと思っていたので、すごく嬉しかった」そう。でも昨日レッスンに行ったら優花ちゃんとしゃべっていたら、途中で愛沙ちゃんに来て、私の話を無視して「愛沙ちゃ～ん」と行ってしまっ、「どういことだよ。あの時だまされたなあ」と思ったとか(^^;)。SKi に入って1年くらいまで歌詞とダンスを全然覚えられなくて歌詞を飛ばして泣いたこともあったのに、どんどん曲がもらえるので一時期不安な時があったらしい。最近は歌詞覚えやダンス覚えがやっとなんて来たのに、いなくなっちゃうから意味がないと百加ちゃん(>_<)。実は百加ちゃんの口からまだ「卒業します」と言っていないことが判明。7月公演の時に「私が卒業します」と言うのかと思ったら、隣にいた杏奈ちゃんが「今回の公演で百加ちゃんが卒業します」と言って、その後どうしたらいいのかわからず「ばいばーい」ってなったとか(^^;)。その夜はなかなか寝付けなくて、過去のブログのコメントを読み返して、「私の3年間は思っていたより、すごく重いな」って思ったそう。『低血圧のブルース』では、花梨ちゃんと美輝ちゃんが登場。「先生が見てるよ!」と起こされるシーンでは、いつもは「は～い」と返事をする場面で「うるさい!」とキレて、ビックリする美輝ちゃんでした。『チョコあげる!』は、初めて披露したときにすごい投げ方をしてしまったと百加ちゃん。ふわあっと投げてキャッチというのを想像していたけれど、勢いよく投げたして申し訳ないなあと思ったとか。『ダンシングセブンティーン』は「ヌキ天」に出演したときに歌ってすごく自分の中で思い出な曲とのこと。「残り少ないので…」に、いつもの「え～～今来たばかり～」を百加ちゃんが切ります。練習をずっとお家でやって、すごく曲が多いなって思っていたけど、実際披露すると時間があつという間だなと思ったそう。最後に自身で作詞した『TEENAGE LIFE』や『はんぶんこ』を涙を流しながらも披露。「3年間 SKi のメンバーとしてやってきて、辛いことばかりで早く辞めたいと思ったりしたけれど、いつも皆さんが優しい言葉で支えてくださった」と百加ちゃん。皆さんを裏切りたくないという気持ちもあってすごく迷ったけれど、新メンバーがたくさん入ってきて、私がいなくても大丈夫だと思って決心したそう。決めた後に後悔して友達やメンバーに相談したけれど、来年高校を卒業して大学にも行くかもしれないし、両立も大変になるのでたくさん悩んで決めたとのこと。7月公演の後、応援してくれるファンの方に手紙をもらって、それを読んだときに皆さんを裏切っちゃったんだと感じたとのこと。本当に皆さんが大好きで、本当に3年間こんな私を支えて応援してくださいってどうもありがとうございました」とお客さんへの感謝のあいさつがあり、たくさんの拍手に送られて「MOMOCA LAST LIVE」は終了しました。



花梨・百加・美輝

同日に「百加のお別れ会」が行われました。入場時には、百加ちゃんとの握手会があり、百加ちゃんもお客さんもそれぞれがこの3年間の感謝の想いを握手会で伝えました。時間になり「みなさんこんばんは～」と明るくあいさつをする百加ちゃん。今回はメンバー一人ひとりとお話ししながら、過去を振り返りつついろいろなお話をするとか。出会ってからそんなに経っていないので最初の印象が残っていて、ロボットっぽいなどと思てすごく驚いたともなかちゃん。初めて会ったときに可愛いと思ったけど、ずっとマスクをしていて話しかけにくかったとれいかちゃん。SKiを調べてみたら百加さんが可愛いなって期待しながらレッスンに来たら、マスクをしていて話しかけないでオーラがすごく出ていたと愛沙ちゃん(^_^;)。取材の時に愛沙ちゃんが目標としている先輩に「百加さん」と言ってくれてすごい嬉しかったけど、雑誌になったときにどこにも載っていませんでしたと百加ちゃん(^_^;)。美輝ちゃんとは最初の頃は全然話さなかったけれど、気づいたら仲良くなって今ではずっとメールして「カップルか？」みたいな感じだとか。今考えると気持ち悪いそう(^_^;)。優花ちゃんの第一印象は、レッスンの時に先輩に教えてもらっているとたまに横から「それ違いますよ」と言われたりしたと百加ちゃん。それしか最初の印象がないとか。優花ちゃんは百加ちゃんに会って「年上だなあ」と思ったそうで、「当たり前でしょ」と百加ちゃんからツッコミが(^_^;)。百加ちゃんがレッスンに来なくなってからは「物足りないというか、そわそわする」と花梨ちゃん。百加ちゃんと言えばお菓子ということで、百加ちゃんに聞けばどれがおいしいかわかるとか。「3年間もいると決断するの大変だったのでは？」と杏奈ちゃん。決断してプロデューサーに報告した時は、「ひきとめられなかったなあという悲しさと安心さ」があったと百加ちゃん。左右されやすいので「もし、ダメだね」と言われたら辞めなかったかもと発言して「え～～」とお客さん(>_<)。3年間の中で1番思い出に残っているのは、片平妃奈子さんが卒業した「カウントダウン 100」の2日前に『大人はわかってくれない』と『去りゆく時へ』のセンターポータルをもらい、「ホントは無理です」と言いたかったけど、「頑張ります」と言ってやったこと。他にも直前に追加されることが多くて、それで鍛えられてきたとか。『脱・原発の歌』も2日前に完成して、1日前に振りと歌を全部覚えた杏奈ちゃん。それがYouTubeで10万回以上見られて、あまり練習していないので本当は見てほしくなかったと内心思っていたとか(^_^;)。同じB型で、いろんな姿を見てどう考えてもグループには向いていないのに、3年間よくできたなと美香ちゃん。一通りメンバーと話した後は、みんなからの贈る言葉を。百加ちゃんがいなければSKiが再始動することはなかったと思うし本当に楽しかったので、百加ちゃんが築いてくれた3年間を大切に頑張っていくとのこと。今まで一緒に活動してきたメンバーからのメッセージは、泣くのをこらえるのに必死と百加ちゃん。歌やダンスとかすごく苦手だったけど、それを好きにさせてくれたSKiは本当に良いグループだなと思うとのこと。ここでメンバーからの想いが詰まった寄せ書き色紙が贈呈されて泣いてしまう百加ちゃん。最後に美香ちゃんの音頭で「ありがとう～」とみんなで感謝の言葉を。百加ちゃんからは「みなさんに会えて本当に良かったです」と大きな声で返してくれました。たくさん遊びにきたいのでぜひ仲良くしてくださいと百加ちゃん。たくさんのお客さんに愛された百加ちゃんが、いつか遊びにきてくれる日をみんな楽しみにしていますよ。



れいか・愛沙・美輝・美香
もなか・花梨・百加・杏奈・優花

